

第六次開成町総合計画の策定に向けて

令和7年度を初年度予定とする第六次開成町総合計画策定の進捗状況について問う。

総合計画は、言わずもがな、地方自治体が策定する自治体のすべての計画の基本となる、行政運営の総合的な指針であり、地域づくりの最上位に位置づけられる計画である。

本町では、あじさいのまち開成自治基本条例第22条において、総合計画の策定を位置づけるとともに、総合計画の策定にあたっては、「町長は、町民の意見を反映させるため、その計画に関する情報をあらかじめ町民に提供し、広く町民の参加を得るものとします。」としている。

そこで、次の点について問う。

1. 第五次計画の将来指標人口は、平成34年度をピークに19,300人になると推計されている。今後の目標人口・人口推計をどのようにとらえているか。
2. 第六次計画の策定にあたり、どのような形で町民の参画を得る考えか。町民ワークショップの設置やまちづくり町民集会の開催の予定は。
3. 第五次計画からの積み残しとなる施策・事業はどの程度になる見込みか。
4. 町長は、「第六次計画は、新しいリーダーの元で」という趣旨のご発言をされているが、スケジュール感は。